

# 岡山県の景気観測調査

(平成27年10～12月期実績)

平成28年1月26日

岡山県商工会議所連合会

- 1. 調査方法** FAXによるアンケート
- 2. 調査内容** 景況のほか、生産額・売上額など10項目  
①平成27年10～12月期を前年同期と比較  
②平成28年1～3月期の先行き見通しを平成27年10～12月期と比較
- 3. 調査時期** 12月下旬
- 4. 調査対象** 県下商工会議所会員企業593社
- 5. 有効回答数** 570社 (回収率96.1%)

製造業	198社	食料品29社	繊維関連37社	紙・印刷・出版21社
		機械金属32社	電気・精密機械14社	鉱業・窯業・土石9社
		輸送用機械器具18社	その他38社	
建設業	85社			
卸売業	77社			
小売業	99社			
サービス業	111社			
- 6. 調査開始時期** 平成10年12月
- 7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式**

DIは各調査項目について判断の状況を示す。  
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。  
DI = (増加・好転など「良い」の回答割合) - (減少・悪化など「悪い」の回答割合)

- 8. 問い合わせ先** 岡山県商工会議所連合会 TEL(086)232-2260

岡山商工会議所	総務・企画部	TEL(086)232-2260
倉敷商工会議所	産業振興課	TEL(086)424-2111
玉島商工会議所	指導課	TEL(086)526-0131
児島商工会議所	総務課	TEL(086)472-4450
津山商工会議所	企業振興課	TEL(0868)22-3141
玉野商工会議所	中小企業相談所	TEL(0863)33-5010
笠岡商工会議所	指導課	TEL(0865)63-1151
井原商工会議所	業務課	TEL(0866)62-0420
備前商工会議所	中小企業振興部	TEL(0869)64-2885
高梁商工会議所	総務課	TEL(0866)22-2091
総社商工会議所	総務課	TEL(0866)92-1122
新見商工会議所	指導課	TEL(0867)72-2139

## 平成27年10～12月期「景況概要」

### 「景況は3期連続で改善するも、先行きは慎重な見方続く」

景況全体ではDI値が▲6.2と2.3ポイント上昇し、3期連続の改善となった。業種別を見ると、製造業、卸売業、サービス業はDI値が改善したが、建設業、小売業ではDI値が悪化した。項目別をみると、製品・商品販売価格を除きDI値が改善。資金繰り、採算（収益）、従業員（常用）のDI値はこれまでの最高値となった。先行きは改善を見込むものの、中国経済の減速や人手不足から慎重な見方が続いている。

#### 1. 景況

総合DI（好転－悪化）は▲6.2と7～9月期に比べ2.3ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、サービス業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、製造業、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

#### 2. 生産額・売上額

総合DI（増加－減少）は▲5.4と7～9月期に比べ0.4ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、サービス業ではプラスからマイナスへ転換、小売業ではマイナス幅が拡大した。

#### 3. 受注額

総合DI（増加－減少）は▲5.7と7～9月期に比べ3.0ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業ではマイナス幅が拡大した。

#### 4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降－上昇）は▲20.1と7～9月期に比べ10.9ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業ではマイナス幅が拡大した。

#### 5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇－下降）は1.7と7～9月期に比べ4.8ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、小売業でプラス幅が拡大した。しかし、卸売業、サービス業ではプラス幅が縮小、製造業ではプラスからマイナスへ転換した。

#### 6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少－増加）は2.3と7～9月期に比べ1.2ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、サービス業でプラス幅が拡大、製造業でマイナスからプラスへ転換、小売業ではプラスで横ばいだった。しかし、卸売業ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

#### 7. 資金繰り

総合DI（好転－悪化）は▲5.6と7～9月期に比べ1.6ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、サービス業でマイナスからプラスへ転換、製造業、建設業、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業ではマイナス幅が拡大した。

#### 8. 採算（収益）

総合DI（好転－悪化）は▲9.9と7～9月期に比べ5.3ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、サービス業でマイナスからプラスへ転換、製造業、建設業、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業ではマイナス幅が拡大した。

#### 9. 従業員（常用）

総合DI（不足－過剰）は14.5と7～9月期に比べ1.9ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業、卸売業、サービス業でプラス幅が拡大した。しかし、小売業ではプラス幅が縮小した。

#### 10. 従業員（臨時）

総合DI（不足－過剰）は14.2と7～9月期に比べ0.4ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、建設業、卸売業、小売業でプラス幅が拡大した。しかし、製造業、サービス業でプラス幅が縮小した。

# 1. 景況

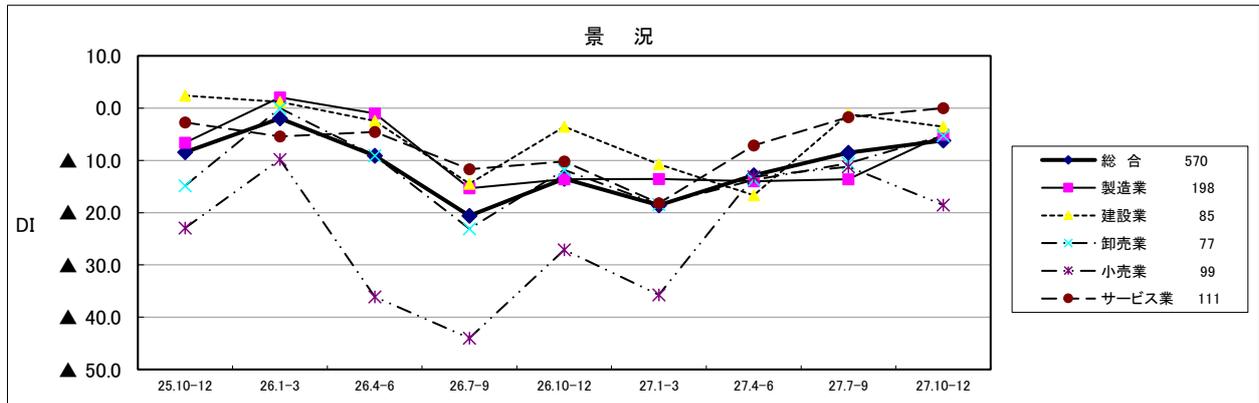
## (1) 全体

総合DI（好転→悪化）は▲6.2と7～9月期に比べ2.3ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、サービス業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、製造業、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

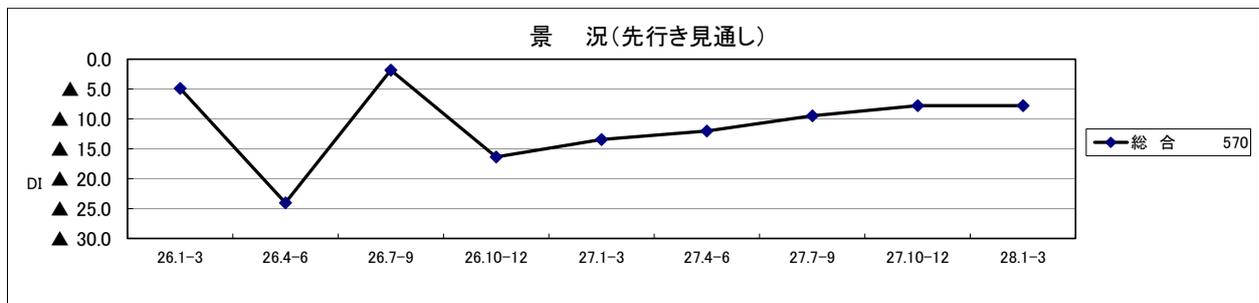
平成28年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲7.8（前回調査時の先行き見通し総合DI ▲7.8）となり、マイナスで横ばいの見通し。

景況		25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
総合	570	▲ 8.4	▲ 2.0	▲ 9.1	▲ 20.6	▲ 13.5	▲ 18.6	▲ 12.9	▲ 8.5	▲ 6.2
製造業	198	▲ 6.6	2.1	▲ 1.0	▲ 15.3	▲ 13.6	▲ 13.5	▲ 14.0	▲ 13.6	▲ 5.1
建設業	85	2.4	1.2	▲ 2.5	▲ 14.5	▲ 3.6	▲ 10.7	▲ 16.7	▲ 1.2	▲ 3.6
卸売業	77	▲ 14.9	0.0	▲ 9.1	▲ 23.1	▲ 11.8	▲ 18.4	▲ 13.8	▲ 10.5	▲ 5.3
小売業	99	▲ 22.9	▲ 9.8	▲ 36.1	▲ 44.0	▲ 27.1	▲ 35.7	▲ 13.1	▲ 11.2	▲ 18.6
サービス業	111	▲ 2.8	▲ 5.4	▲ 4.5	▲ 11.7	▲ 10.2	▲ 18.2	▲ 7.1	▲ 1.8	0.0



## <参考> 先行き見通し

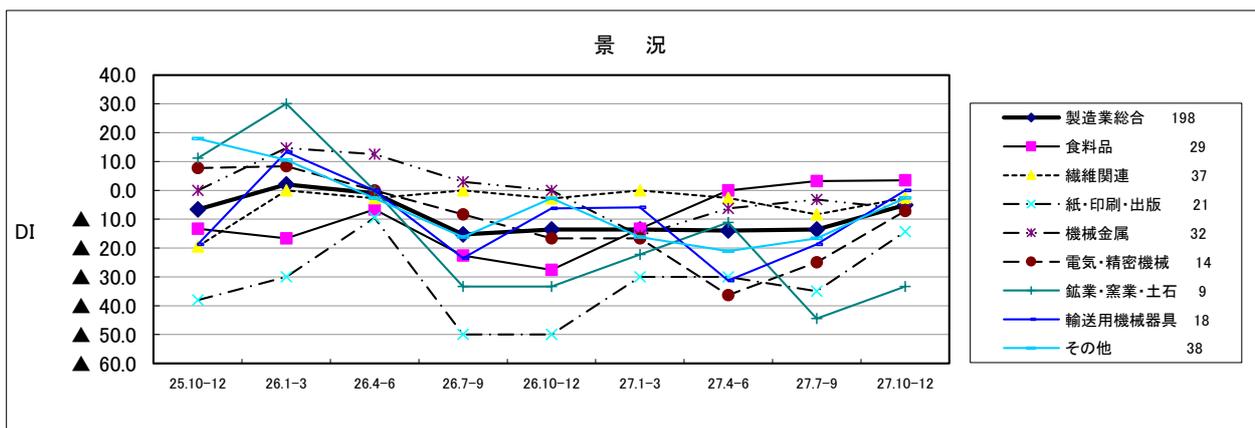
先行き見通し		26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12	28.1-3
総合	570	▲ 4.9	▲ 24.0	▲ 1.8	▲ 16.4	▲ 13.5	▲ 12.0	▲ 9.5	▲ 7.8	▲ 7.8



## (2) 製造業の内訳

食料品ではプラス幅が拡大、輸送用機械器具ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連、紙・印刷・出版、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、機械金属ではマイナス幅が拡大した。

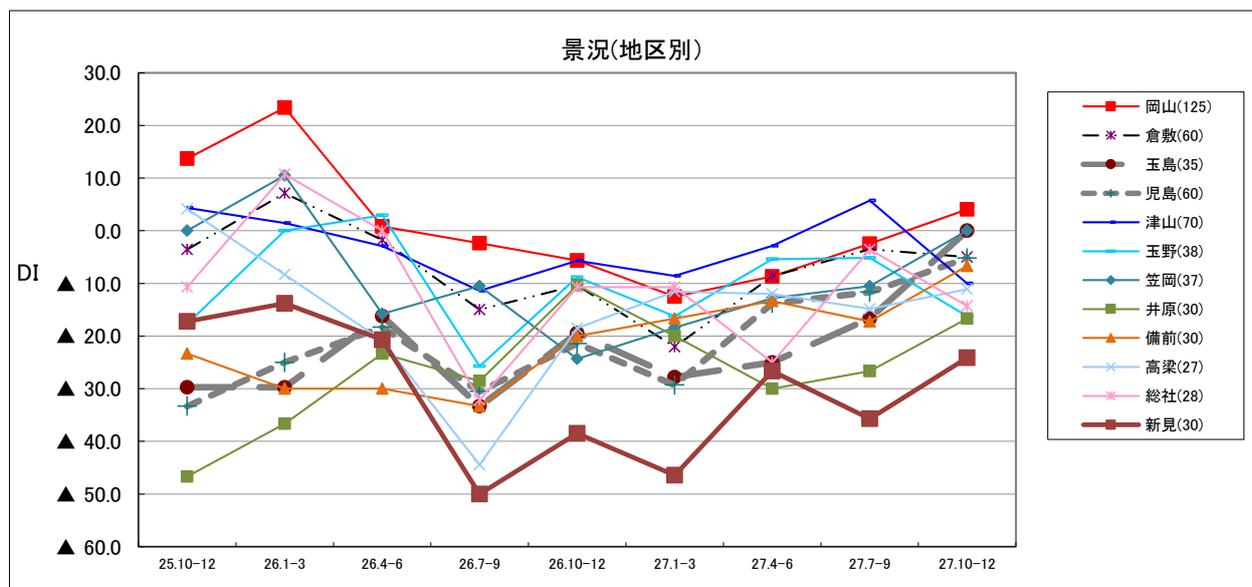
景況		25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
<b>製造業総合</b>	<b>198</b>	▲ 6.6	2.1	▲ 1.0	▲ 15.3	▲ 13.6	▲ 13.5	▲ 14.0	▲ 13.6	▲ 5.1
食料品	29	▲ 13.3	▲ 16.7	▲ 6.7	▲ 22.6	▲ 27.6	▲ 13.3	0.0	3.2	3.4
繊維関連	37	▲ 19.4	0.0	▲ 2.8	0.0	▲ 2.9	0.0	▲ 2.7	▲ 8.3	▲ 2.7
紙・印刷・出版	21	▲ 38.1	▲ 30.0	▲ 9.5	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 35.0	▲ 14.3
機械金属	32	0.0	14.7	12.5	2.9	0.0	▲ 15.6	▲ 6.3	▲ 3.2	▲ 6.5
電気・精密機械	14	7.7	8.3	0.0	▲ 8.3	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 36.4	▲ 25.0	▲ 7.1
鉱業・窯業・土石	9	11.1	30.0	0.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 22.2	▲ 11.1	▲ 44.4	▲ 33.3
輸送用機械器具	18	▲ 18.8	13.3	0.0	▲ 23.5	▲ 6.3	▲ 5.9	▲ 31.3	▲ 18.8	0.0
その他	38	17.9	10.5	▲ 2.8	▲ 16.2	▲ 2.8	▲ 16.2	▲ 21.1	▲ 16.7	▲ 2.6



## <参考>地区別

岡山ではマイナスからプラスへ転換、玉島、笠岡ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、児島、井原、備前、高梁、新見ではマイナス幅が縮小した。しかし、津山ではプラスからマイナスへ転換、倉敷、玉野、総社ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
岡山(125)	13.7	23.4	0.8	▲ 2.4	▲ 5.6	▲ 12.5	▲ 8.7	▲ 2.5	<b>4.0</b>
倉敷(60)	▲ 3.6	7.1	▲ 1.8	▲ 15.0	▲ 10.3	▲ 22.0	▲ 8.6	▲ 3.5	▲ <b>5.0</b>
玉島(35)	▲ 29.7	▲ 29.7	▲ 16.2	▲ 33.3	▲ 19.4	▲ 27.8	▲ 25.0	▲ 16.7	<b>0.0</b>
児島(60)	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 18.3	▲ 30.5	▲ 21.4	▲ 29.3	▲ 13.8	▲ 11.7	▲ <b>5.2</b>
津山(70)	4.3	1.4	▲ 2.9	▲ 11.4	▲ 5.7	▲ 8.6	▲ 2.9	5.7	▲ <b>10.0</b>
玉野(38)	▲ 17.6	0.0	2.9	▲ 25.7	▲ 8.8	▲ 16.2	▲ 5.4	▲ 5.1	▲ <b>16.2</b>
笠岡(37)	0.0	10.5	▲ 15.8	▲ 10.5	▲ 24.3	▲ 18.4	▲ 12.8	▲ 10.5	<b>0.0</b>
井原(30)	▲ 46.7	▲ 36.7	▲ 23.3	▲ 28.6	▲ 10.3	▲ 20.0	▲ 30.0	▲ 26.7	▲ <b>16.7</b>
備前(30)	▲ 23.3	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 13.3	▲ 17.2	▲ <b>6.7</b>
高梁(27)	4.2	▲ 8.3	▲ 20.8	▲ 44.4	▲ 18.5	▲ 11.5	▲ 12.0	▲ 14.8	▲ <b>11.1</b>
総社(28)	▲ 10.7	10.7	0.0	▲ 32.1	▲ 10.7	▲ 10.7	▲ 25.0	▲ 3.6	▲ <b>14.3</b>
新見(30)	▲ 17.2	▲ 13.8	▲ 20.7	▲ 50.0	▲ 38.5	▲ 46.4	▲ 26.7	▲ 35.7	▲ <b>24.1</b>



## 2. 生産額・売上額

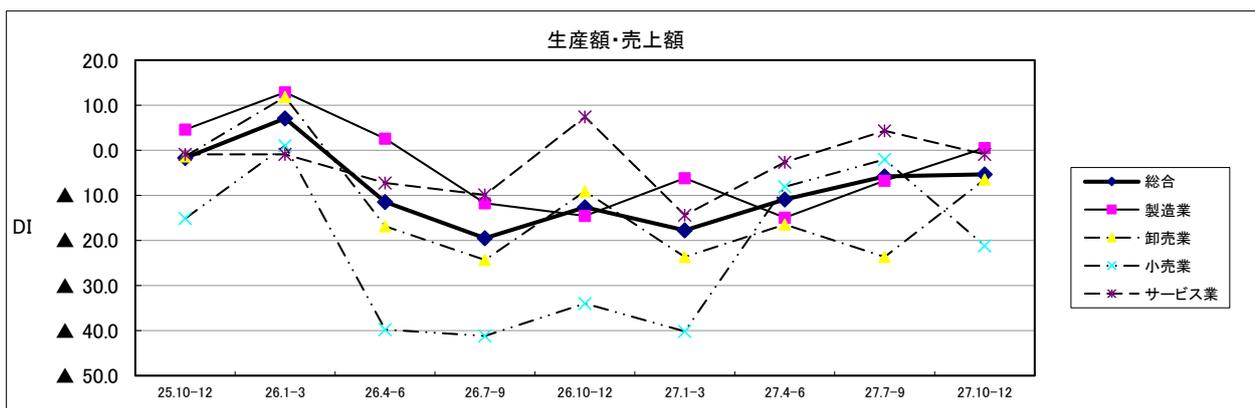
### (1) 全体

総合D I（増加－減少）は▲5.4と7～9月期に比べ0.4ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、サービス業ではプラスからマイナスへ転換、小売業ではマイナス幅が拡大した。

平成28年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲7.7（前回5.0）となり、プラスからマイナスへ転換する見通し。

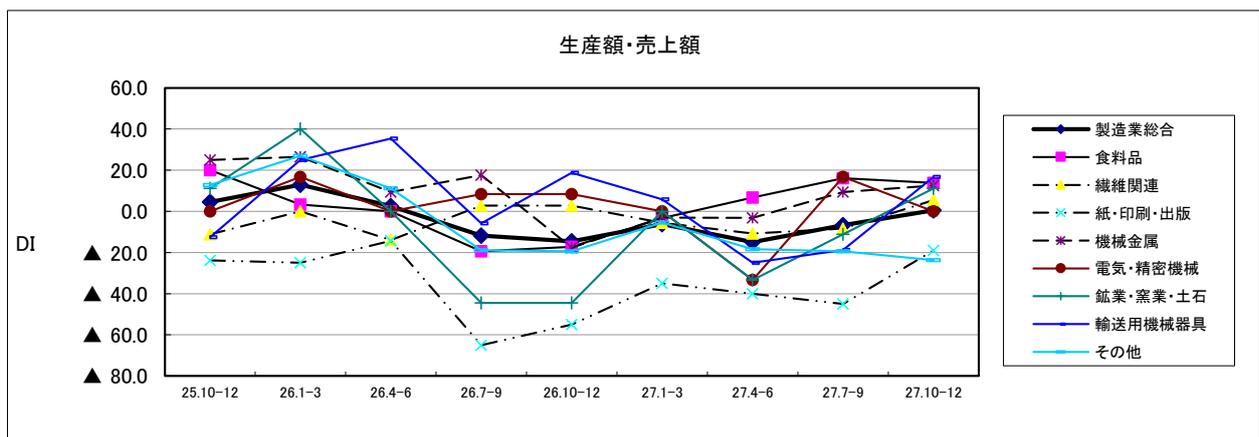
生産額・売上額	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
総合	▲ 1.7	7.1	▲ 11.5	▲ 19.5	▲ 12.7	▲ 17.8	▲ 10.9	▲ 5.8	▲ 5.4
製造業	4.6	12.9	2.6	▲ 11.7	▲ 14.6	▲ 6.2	▲ 14.9	▲ 6.8	0.5
卸売業	▲ 1.3	11.8	▲ 16.9	▲ 24.4	▲ 9.1	▲ 23.7	▲ 16.5	▲ 23.7	▲ 6.5
小売業	▲ 15.2	1.0	▲ 39.8	▲ 41.2	▲ 34.0	▲ 40.2	▲ 8.1	▲ 2.0	▲ 21.2
サービス業	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 7.3	▲ 9.9	7.4	▲ 14.4	▲ 2.7	4.3	▲ 0.9



## (2) 製造業の内訳

機械金属ではプラス幅が拡大、繊維関連、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小した。しかし、食料品ではプラス幅が縮小、電気・精密機械ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、その他ではマイナス幅が拡大した。

生産額・売上額	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
製造業総合	4.6	12.9	2.6	▲ 11.7	▲ 14.6	▲ 6.2	▲ 14.9	▲ 6.8	0.5
食料品	20.0	3.3	0.0	▲ 19.4	▲ 17.2	▲ 3.3	6.7	16.1	13.8
繊維関連	▲ 11.1	0.0	▲ 13.9	2.8	2.8	▲ 5.6	▲ 10.8	▲ 8.3	5.4
紙・印刷・出版	▲ 23.8	▲ 25.0	▲ 14.3	▲ 65.0	▲ 55.0	▲ 35.0	▲ 40.0	▲ 45.0	▲ 19.0
機械金属	25.0	26.5	9.4	17.6	▲ 17.6	▲ 3.0	▲ 3.1	9.4	12.5
電気・精密機械	0.0	16.7	0.0	8.3	8.3	0.0	▲ 33.3	16.7	0.0
鉱業・窯業・土石	11.1	40.0	0.0	▲ 44.4	▲ 44.4	0.0	▲ 33.3	▲ 11.1	11.1
輸送用機械器具	▲ 12.5	25.0	35.3	▲ 5.9	18.8	5.9	▲ 25.0	▲ 18.8	16.7
その他	12.8	27.0	11.1	▲ 18.9	▲ 19.4	▲ 5.4	▲ 18.4	▲ 19.4	▲ 23.7



### 3. 受注額

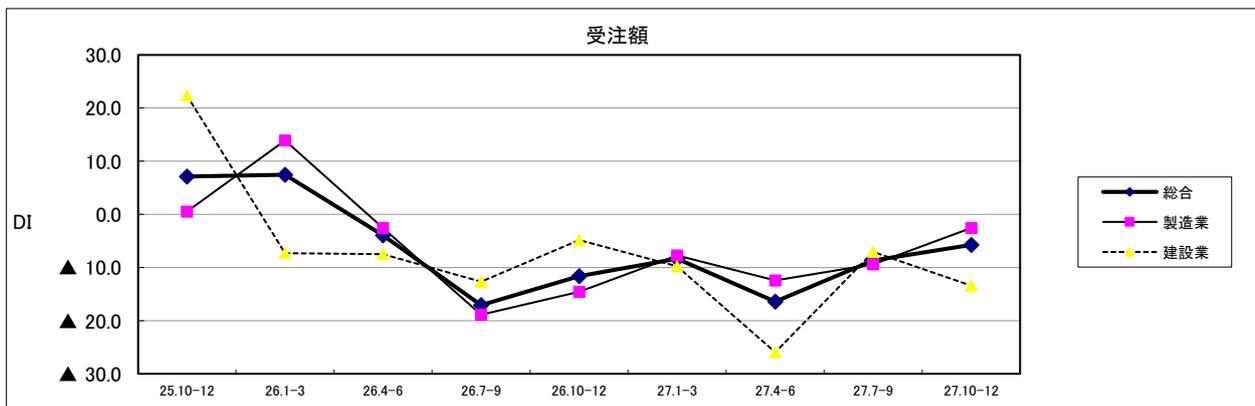
#### (1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲5.7と7と7～9月期に比べ3.0ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業ではマイナス幅が拡大した。

平成28年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲5.8（前回▲0.4）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

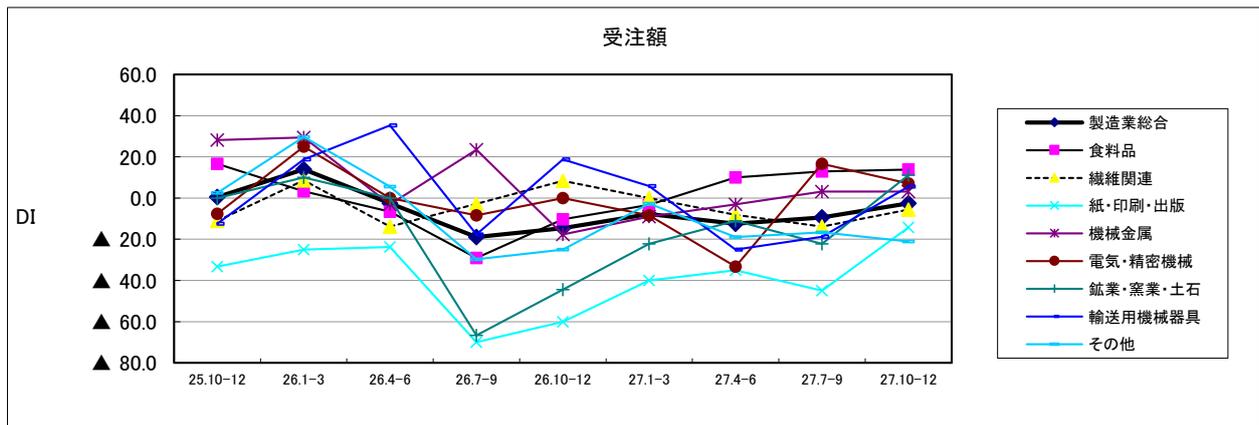
受注額	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
総合	7.1	7.5	▲3.9	▲17.1	▲11.6	▲8.3	▲16.4	▲8.7	▲5.7
製造業	0.5	13.9	▲2.6	▲18.9	▲14.6	▲7.7	▲12.4	▲9.4	▲2.5
建設業	22.4	▲7.3	▲7.5	▲12.7	▲4.8	▲9.8	▲25.9	▲7.1	▲13.4



## (2) 製造業の内訳

食料品ではプラス幅が拡大、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換、繊維関連、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小、機械金属ではプラスで横ばいだった。しかし、電気・精密機械ではプラス幅が縮小、その他ではマイナス幅が拡大した。

受注額	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
製造業総合	0.5	13.9	▲ 2.6	▲ 18.9	▲ 14.6	▲ 7.7	▲ 12.4	▲ 9.4	▲ 2.5
食料品	16.7	3.3	▲ 6.7	▲ 29.0	▲ 10.3	▲ 3.3	10.0	12.9	13.8
繊維関連	▲ 11.1	8.6	▲ 13.9	▲ 2.8	8.3	0.0	▲ 8.1	▲ 13.9	▲ 5.6
紙・印刷・出版	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 23.8	▲ 70.0	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 35.0	▲ 45.0	▲ 14.3
機械金属	28.1	29.4	▲ 3.1	23.5	▲ 17.6	▲ 9.1	▲ 3.1	3.1	3.1
電気・精密機械	▲ 7.7	25.0	0.0	▲ 8.3	0.0	▲ 8.3	▲ 33.3	16.7	7.1
鉱業・窯業・土石	0.0	10.0	0.0	▲ 66.7	▲ 44.4	▲ 22.2	▲ 11.1	▲ 22.2	11.1
輸送用機械器具	▲ 12.5	18.8	35.3	▲ 17.6	18.8	5.9	▲ 25.0	▲ 18.8	5.6
その他	2.6	29.7	5.6	▲ 29.7	▲ 25.0	▲ 2.7	▲ 18.9	▲ 16.7	▲ 21.1



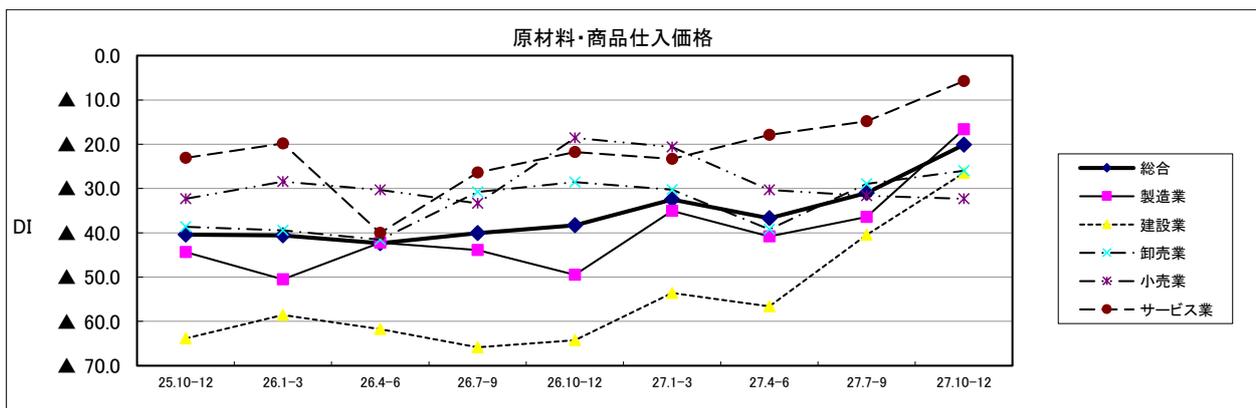
## 4. 原材料・商品仕入価格

### (1) 全体

総合DI（下降－上昇）は▲20.1と7～9月期に比べ10.9ポイントマイナス幅が縮小した。  
業種別では、製造業、建設業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業ではマイナス幅が拡大した。

平成28年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲17.7（前回▲21.9）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

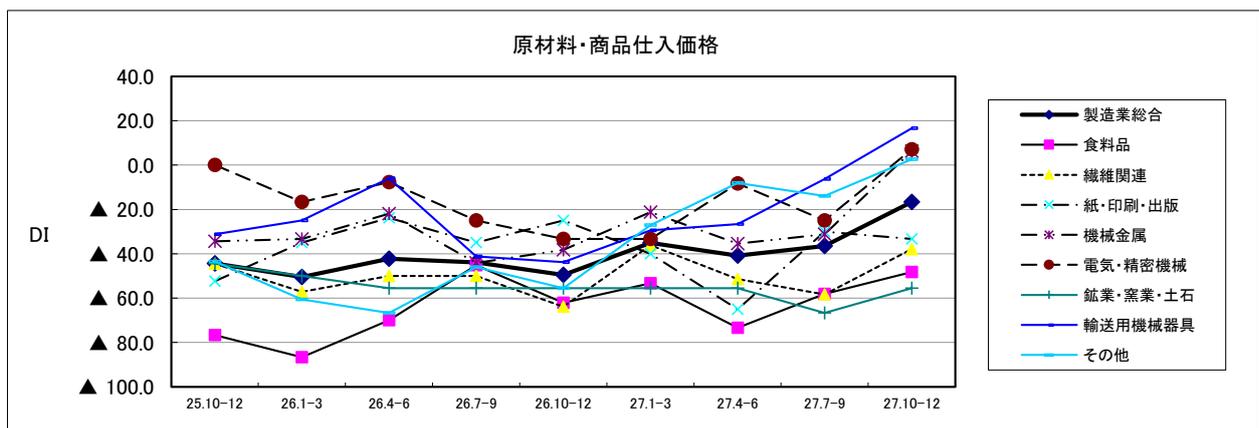
原材料・商品仕入価格	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
総合	▲40.4	▲40.6	▲42.4	▲40.1	▲38.3	▲32.5	▲36.7	▲31.0	▲20.1
製造業	▲44.4	▲50.5	▲42.3	▲43.9	▲49.5	▲35.1	▲40.8	▲36.5	▲16.7
建設業	▲63.9	▲58.5	▲61.7	▲65.9	▲64.3	▲53.6	▲56.6	▲40.5	▲26.5
卸売業	▲38.7	▲39.5	▲41.6	▲30.8	▲28.6	▲30.3	▲39.2	▲28.9	▲26.0
小売業	▲32.3	▲28.4	▲30.3	▲33.3	▲18.6	▲20.6	▲30.3	▲31.6	▲32.3
サービス業	▲23.1	▲19.8	▲40.0	▲26.4	▲21.8	▲23.3	▲17.9	▲14.8	▲5.8



## (2) 製造業の内訳

機械金属、電気・精密機械、輸送用機械器具、その他ではマイナスからプラスへ転換、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小した。しかし、紙・印刷・出版ではマイナス幅が拡大した。

原材料・商品仕入価格	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
<b>製造業総合</b>	▲ 44.4	▲ 50.5	▲ 42.3	▲ 43.9	▲ 49.5	▲ 35.1	▲ 40.8	▲ 36.5	▲ <b>16.7</b>
食料品	▲ 76.7	▲ 86.7	▲ 70.0	▲ 45.2	▲ 62.1	▲ 53.3	▲ 73.3	▲ 58.1	▲ <b>48.3</b>
繊維関連	▲ 44.4	▲ 57.1	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 63.9	▲ 36.1	▲ 51.4	▲ 58.3	▲ <b>37.8</b>
紙・印刷・出版	▲ 52.4	▲ 35.0	▲ 23.8	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 65.0	▲ 30.0	▲ <b>33.3</b>
機械金属	▲ 34.4	▲ 33.3	▲ 21.9	▲ 44.1	▲ 38.2	▲ 21.2	▲ 35.5	▲ 31.3	<b>6.3</b>
電気・精密機械	0.0	▲ 16.7	▲ 7.7	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 8.3	▲ 25.0	<b>7.1</b>
鉱業・窯業・土石	▲ 44.4	▲ 50.0	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 66.7	▲ <b>55.6</b>
輸送用機械器具	▲ 31.3	▲ 25.0	▲ 5.9	▲ 41.2	▲ 43.8	▲ 29.4	▲ 26.7	▲ 6.3	<b>16.7</b>
その他	▲ 43.6	▲ 60.5	▲ 66.7	▲ 45.9	▲ 55.6	▲ 27.0	▲ 8.1	▲ 13.9	<b>2.6</b>



## 5. 製品・商品販売価格

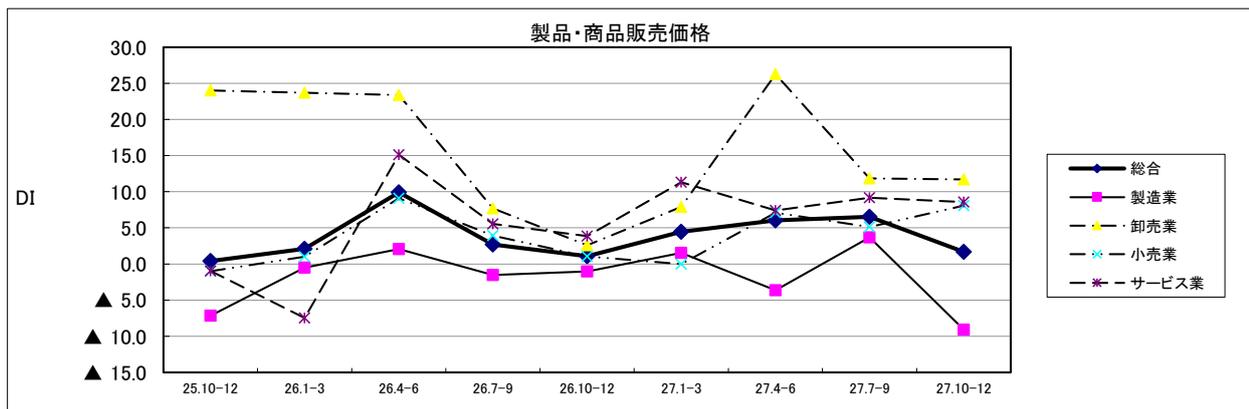
### (1) 全体

総合D I（上昇－下降）は1.7と7～9月期に比べ4.8ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、小売業でプラス幅が拡大した。しかし、卸売業、サービス業ではプラス幅が縮小、製造業ではプラスからマイナスへ転換した。

平成28年1～3月期の先行き見通し総合D Iは0.4（前回1.9）となり、プラス幅が縮小する見通し。

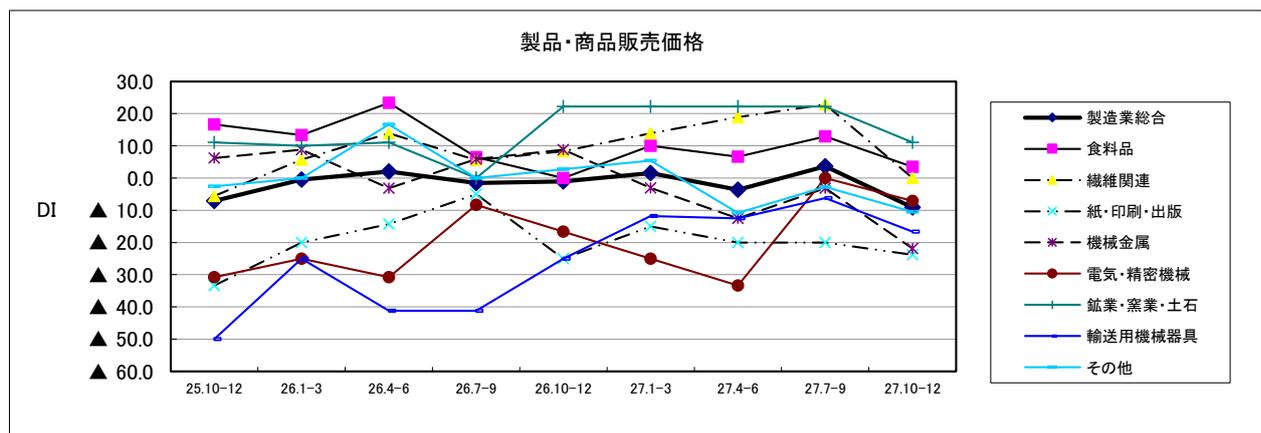
製品・商品販売価格	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
総合	0.4	2.1	9.9	2.7	1.1	4.4	6.0	6.5	1.7
製造業	▲7.1	▲0.5	2.1	▲1.5	▲1.0	1.5	▲3.6	3.7	▲9.1
卸売業	24.0	23.7	23.4	7.7	2.6	7.9	26.3	11.8	11.7
小売業	▲1.0	1.0	9.1	3.9	1.0	0.0	7.1	5.1	8.1
サービス業	▲1.0	▲7.5	15.1	5.6	3.8	11.3	7.4	9.2	8.6



## (2) 製造業の内訳

食料品、鉱業・窯業・土石ではプラス幅が縮小、繊維関連ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、紙・印刷・出版、機械金属、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が拡大した。

製品・商品販売価格	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
<b>製造業総合</b>	▲ 7.1	▲ 0.5	2.1	▲ 1.5	▲ 1.0	1.5	▲ 3.6	3.7	▲ 9.1
食料品	16.7	13.3	23.3	6.5	0.0	10.0	6.7	12.9	3.4
繊維関連	▲ 5.6	5.7	13.9	5.6	8.3	13.9	18.9	22.9	0.0
紙・印刷・出版	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 5.0	▲ 25.0	▲ 15.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 23.8
機械金属	6.3	8.8	▲ 3.1	5.9	8.8	▲ 3.0	▲ 12.5	▲ 3.1	▲ 21.9
電気・精密機械	▲ 30.8	▲ 25.0	▲ 30.8	▲ 8.3	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 33.3	0.0	▲ 7.1
鉱業・窯業・土石	11.1	10.0	11.1	0.0	22.2	22.2	22.2	22.2	11.1
輸送用機械器具	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 41.2	▲ 41.2	▲ 25.0	▲ 11.8	▲ 12.5	▲ 6.3	▲ 16.7
その他	▲ 2.6	0.0	16.7	0.0	2.8	5.4	▲ 10.8	▲ 2.8	▲ 10.5



## 6. 製品在庫・商品在庫

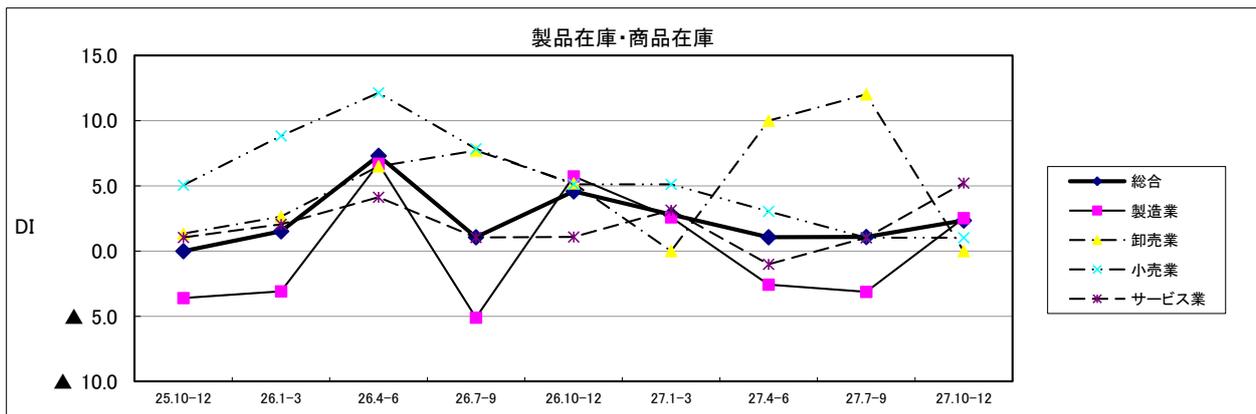
### (1) 全体

総合D I（減少－増加）は2. 3と7～9月期に比べ1. 2ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、サービス業でプラス幅が拡大、製造業でマイナスからプラスへ転換、小売業ではプラスで横ばいだった。しかし、卸売業ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

平成28年1～3月期の先行き見通し総合D Iは0. 9（前回2. 0）となり、プラス幅が縮小する見通し。

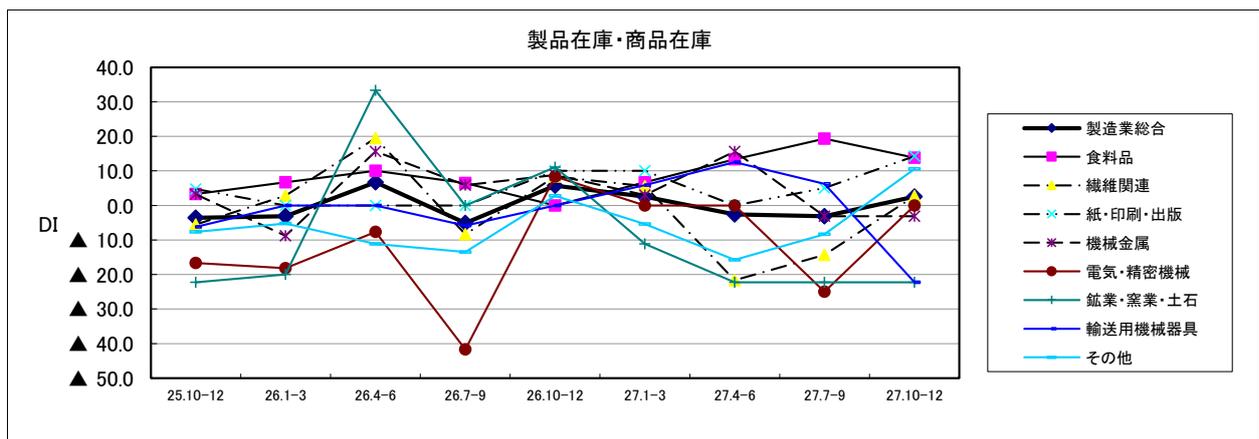
製品在庫・商品在庫	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
総合	0.0	1.5	7.3	1.1	4.6	2.8	1.1	1.1	<b>2.3</b>
製造業	▲ 3.6	▲ 3.1	6.7	▲ 5.1	5.7	2.6	▲ 2.6	▲ 3.1	<b>2.5</b>
卸売業	1.3	2.6	6.5	7.7	5.2	0.0	10.0	12.0	<b>0.0</b>
小売業	5.1	8.8	12.1	7.8	5.1	5.1	3.0	1.0	<b>1.0</b>
サービス業	1.0	2.0	4.1	1.0	1.1	3.1	▲ 1.0	1.0	<b>5.2</b>



## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版ではプラス幅が拡大、繊維関連、その他ではマイナスからプラスへ転換、電気・精密機械ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、機械金属、鉱業・窯業・土石ではマイナスで横ばいであった。しかし、食料品ではプラス幅が縮小、輸送用機械器具ではプラスからマイナスへ転換した。

製品在庫・商品在庫	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
<b>製造業総合</b>	▲ 3.6	▲ 3.1	6.7	▲ 5.1	5.7	2.6	▲ 2.6	▲ 3.1	<b>2.5</b>
食料品	3.3	6.7	10.0	6.5	0.0	6.7	13.3	19.4	<b>13.8</b>
繊維関連	▲ 5.6	2.9	19.4	▲ 8.3	8.3	5.6	▲ 21.6	▲ 14.3	<b>2.7</b>
紙・印刷・出版	4.8	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	5.0	<b>14.3</b>
機械金属	3.2	▲ 8.8	15.6	5.9	8.8	3.0	15.6	▲ 3.1	▲ <b>3.1</b>
電気・精密機械	▲ 16.7	▲ 18.2	▲ 7.7	▲ 41.7	8.3	0.0	0.0	▲ 25.0	<b>0.0</b>
鉱業・窯業・土石	▲ 22.2	▲ 20.0	33.3	0.0	11.1	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ <b>22.2</b>
輸送用機械器具	▲ 6.3	0.0	0.0	▲ 5.9	0.0	5.9	12.5	6.3	▲ <b>22.2</b>
その他	▲ 7.7	▲ 5.3	▲ 11.1	▲ 13.5	2.8	▲ 5.4	▲ 15.8	▲ 8.3	<b>10.5</b>



## 7. 資金繰り

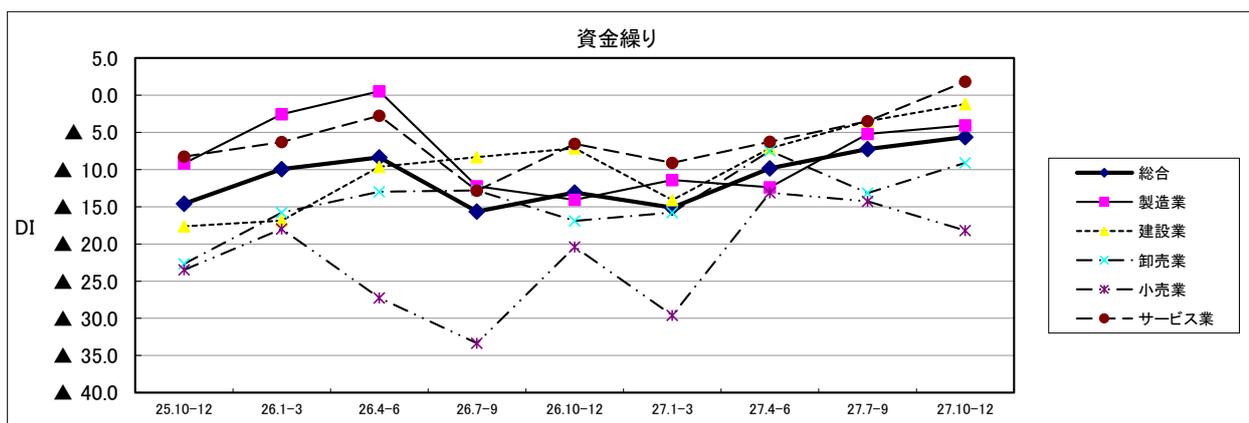
### (1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲5.6と7～9月期に比べ1.6ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、サービス業でマイナスからプラスへ転換、製造業、建設業、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業ではマイナス幅が拡大した。

平成28年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲9.2（前回▲7.0）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

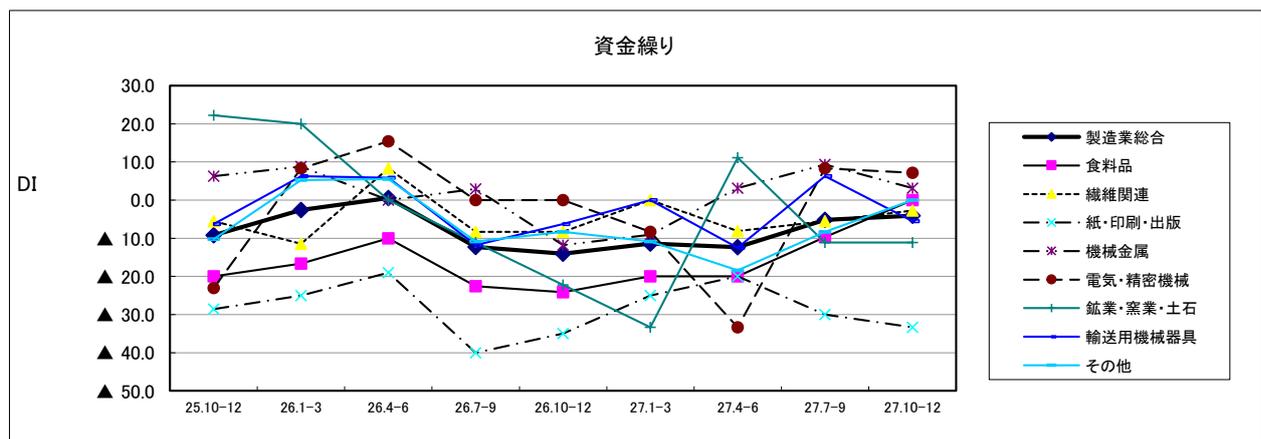
資金繰り	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
総合	▲ 14.6	▲ 9.9	▲ 8.3	▲ 15.6	▲ 13.1	▲ 15.1	▲ 9.8	▲ 7.2	▲ 5.6
製造業	▲ 9.2	▲ 2.6	0.5	▲ 12.2	▲ 14.1	▲ 11.4	▲ 12.4	▲ 5.2	▲ 4.1
建設業	▲ 17.6	▲ 16.9	▲ 9.6	▲ 8.3	▲ 7.1	▲ 14.1	▲ 7.1	▲ 3.5	▲ 1.2
卸売業	▲ 22.7	▲ 15.8	▲ 13.0	▲ 12.8	▲ 16.9	▲ 15.8	▲ 7.5	▲ 13.2	▲ 9.1
小売業	▲ 23.5	▲ 18.0	▲ 27.3	▲ 33.3	▲ 20.4	▲ 29.6	▲ 13.1	▲ 14.3	▲ 18.2
サービス業	▲ 8.3	▲ 6.3	▲ 2.8	▲ 12.8	▲ 6.5	▲ 9.1	▲ 6.3	▲ 3.5	1.8



## (2) 製造業の内訳

食料品、その他ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連ではマイナス幅が縮小、鉱業・窯業・土石ではマイナスで横ばいだった。しかし、機械金属、電気・精密機械ではプラス幅が縮小、輸送用機械器具ではプラスからマイナスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナス幅が拡大した。

資金繰り	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
製造業総合	▲ 9.2	▲ 2.6	0.5	▲ 12.2	▲ 14.1	▲ 11.4	▲ 12.4	▲ 5.2	▲ 4.1
食料品	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 10.0	▲ 22.6	▲ 24.1	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 9.7	0.0
繊維関連	▲ 5.6	▲ 11.4	8.3	▲ 8.3	▲ 8.3	0.0	▲ 8.1	▲ 5.6	▲ 2.7
紙・印刷・出版	▲ 28.6	▲ 25.0	▲ 19.0	▲ 40.0	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 30.0	▲ 33.3
機械金属	6.3	8.8	0.0	2.9	▲ 11.8	▲ 9.1	3.1	9.4	3.1
電気・精密機械	▲ 23.1	8.3	15.4	0.0	0.0	▲ 8.3	▲ 33.3	8.3	7.1
鉱業・窯業・土石	22.2	20.0	0.0	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 33.3	11.1	▲ 11.1	▲ 11.1
輸送用機械器具	▲ 6.3	6.3	5.9	▲ 11.8	▲ 6.3	0.0	▲ 12.5	6.3	▲ 5.6
その他	▲ 10.3	5.3	5.6	▲ 10.8	▲ 8.3	▲ 10.8	▲ 18.4	▲ 8.3	0.0



## 8. 採算（収益）

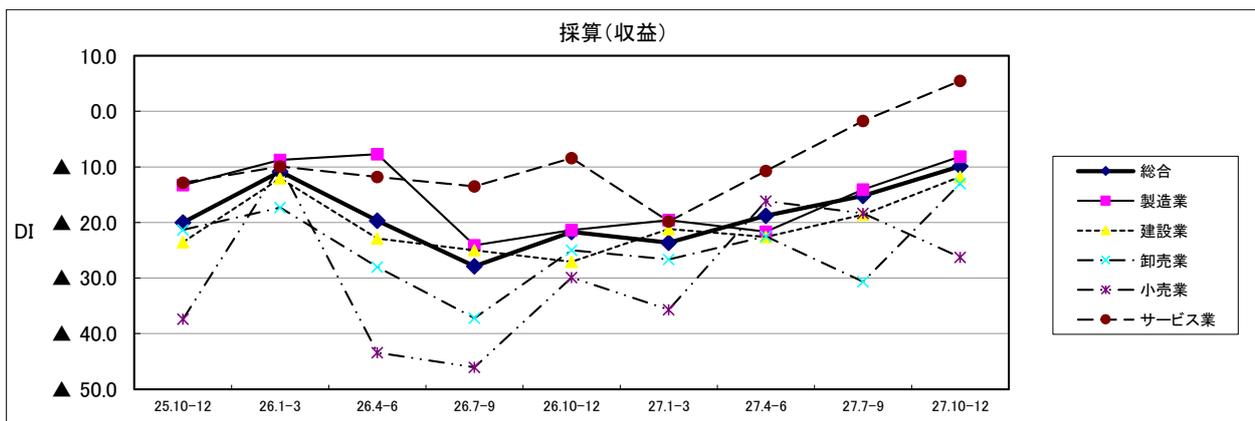
### (1) 全体

総合D I（好転－悪化）は▲9.9と7～9月期に比べ5.3ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、サービス業でマイナスからプラスへ転換、製造業、建設業、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業ではマイナス幅が拡大した。

平成28年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲12.9（前回▲13.8）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

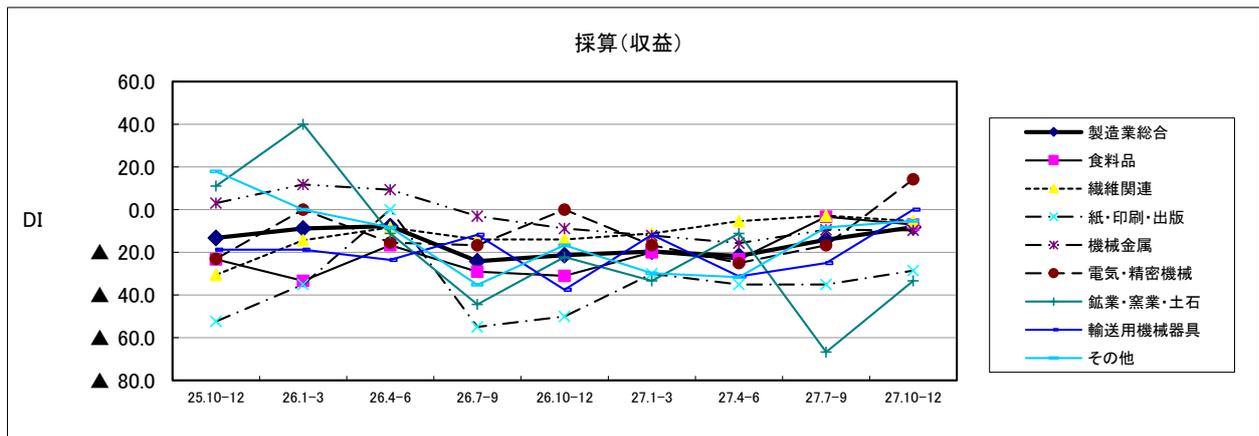
採算(収益)	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
総合	▲ 20.0	▲ 10.8	▲ 19.7	▲ 27.9	▲ 21.7	▲ 23.6	▲ 18.8	▲ 15.2	▲ 9.9
製造業	▲ 13.3	▲ 8.8	▲ 7.7	▲ 24.1	▲ 21.4	▲ 19.6	▲ 21.6	▲ 14.1	▲ 8.1
建設業	▲ 23.5	▲ 12.0	▲ 22.9	▲ 25.0	▲ 27.1	▲ 21.2	▲ 22.6	▲ 18.6	▲ 11.8
卸売業	▲ 21.3	▲ 17.3	▲ 28.0	▲ 37.2	▲ 25.0	▲ 26.7	▲ 22.5	▲ 30.7	▲ 13.0
小売業	▲ 37.4	▲ 9.9	▲ 43.4	▲ 46.1	▲ 29.9	▲ 35.7	▲ 16.2	▲ 18.4	▲ 26.3
サービス業	▲ 12.8	▲ 9.9	▲ 11.8	▲ 13.5	▲ 8.4	▲ 19.8	▲ 10.7	▲ 1.7	5.5



## (2) 製造業の内訳

電気・精密機械ではマイナスからプラスへ転換、輸送用機械器具ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、食料品、繊維関連、機械金属ではマイナス幅が拡大した。

採算(収益)	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
製造業総合	▲ 13.3	▲ 8.8	▲ 7.7	▲ 24.1	▲ 21.4	▲ 19.6	▲ 21.6	▲ 14.1	▲ 8.1
食料品	▲ 23.3	▲ 33.3	▲ 16.7	▲ 29.0	▲ 31.0	▲ 20.0	▲ 23.3	▲ 3.2	▲ 6.9
繊維関連	▲ 30.6	▲ 14.3	▲ 8.3	▲ 13.9	▲ 13.9	▲ 11.1	▲ 5.4	▲ 2.8	▲ 5.4
紙・印刷・出版	▲ 52.4	▲ 35.0	0.0	▲ 55.0	▲ 50.0	▲ 30.0	▲ 35.0	▲ 35.0	▲ 28.6
機械金属	3.1	11.8	9.4	▲ 3.0	▲ 8.8	▲ 12.1	▲ 15.6	▲ 9.4	▲ 9.7
電気・精密機械	▲ 23.1	0.0	▲ 15.4	▲ 16.7	0.0	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 16.7	14.3
鉱業・窯業・土石	11.1	40.0	▲ 11.1	▲ 44.4	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 11.1	▲ 66.7	▲ 33.3
輸送用機械器具	▲ 18.8	▲ 18.8	▲ 23.5	▲ 11.8	▲ 37.5	▲ 11.8	▲ 31.3	▲ 25.0	0.0
その他	17.9	0.0	▲ 8.3	▲ 35.1	▲ 16.7	▲ 29.7	▲ 31.6	▲ 8.3	▲ 5.3



## 9. 従業員数（常用）

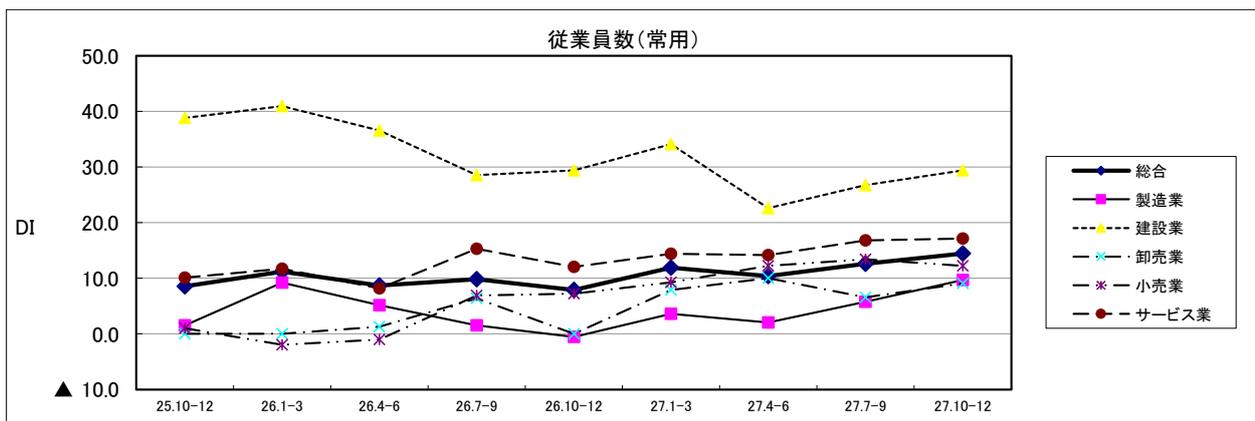
### (1) 全体

総合DI（不足－過剰）は14.5と7～9月期に比べ1.9ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業、建設業、卸売業、サービス業でプラス幅が拡大した。しかし、小売業ではプラス幅が縮小した。

平成28年1～3月期の先行き見通し総合DIは15.7（前回13.5）となり、プラス幅が拡大する見通し。

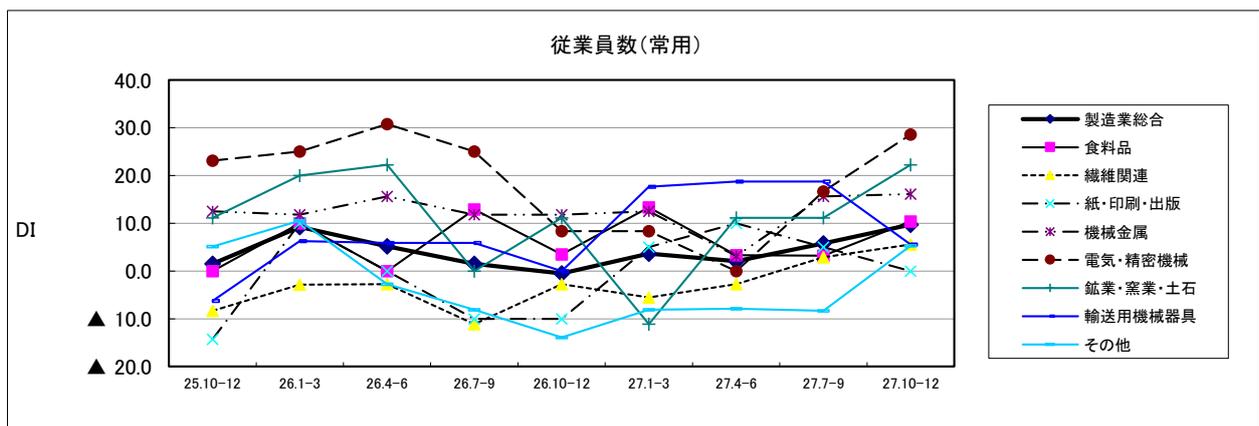
従業員数(常用)	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
総合	8.5	11.2	8.7	9.8	7.9	11.9	10.4	12.6	<b>14.5</b>
製造業	1.5	9.2	5.2	1.5	▲0.5	3.6	2.1	5.8	<b>9.7</b>
建設業	38.8	41.0	36.6	28.6	29.4	34.1	22.6	26.7	<b>29.4</b>
卸売業	0.0	0.0	1.3	6.4	0.0	7.9	10.0	6.6	<b>9.1</b>
小売業	1.0	▲2.0	▲1.0	6.9	7.2	9.3	12.2	13.4	<b>12.2</b>
サービス業	10.1	11.7	8.2	15.3	12.0	14.4	14.2	16.8	<b>17.1</b>



## (2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、機械金属、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではプラス幅が拡大、その他ではマイナスからプラスへ転換した。しかし、輸送用機械器具ではプラス幅が縮小、紙・印刷・出版ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

従業員数(常用)	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
<b>製造業総合</b>	1.5	9.2	5.2	1.5	▲ 0.5	3.6	2.1	5.8	<b>9.7</b>
食料品	0.0	10.0	0.0	12.9	3.4	13.3	3.3	3.2	<b>10.3</b>
繊維関連	▲ 8.3	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 11.1	▲ 2.8	▲ 5.6	▲ 2.8	2.9	<b>5.6</b>
紙・印刷・出版	▲ 14.3	10.0	0.0	▲ 10.0	▲ 10.0	5.0	10.0	5.0	<b>0.0</b>
機械金属	12.5	11.8	15.6	11.8	11.8	12.5	3.1	15.6	<b>16.1</b>
電気・精密機械	23.1	25.0	30.8	25.0	8.3	8.3	0.0	16.7	<b>28.6</b>
鉱業・窯業・土石	11.1	20.0	22.2	0.0	11.1	▲ 11.1	11.1	11.1	<b>22.2</b>
輸送用機械器具	▲ 6.3	6.3	5.9	5.9	0.0	17.6	18.8	18.8	<b>5.6</b>
その他	5.1	10.5	▲ 2.8	▲ 8.1	▲ 13.9	▲ 8.1	▲ 7.9	▲ 8.3	<b>5.3</b>



## 10. 従業員数（臨時）

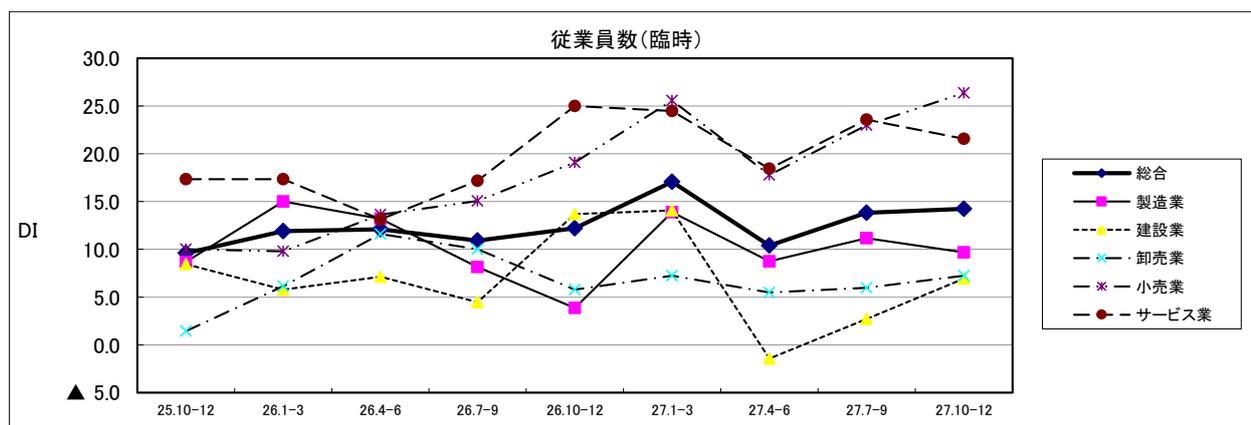
### (1) 全体

総合DI（不足－過剰）は14.2と7～9月期に比べ0.4ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、建設業、卸売業、小売業でプラス幅が拡大した。しかし、製造業、サービス業でプラス幅が縮小した。

平成28年1～3月期の先行き見通し総合DIは15.2（前回14.4）となり、プラス幅が拡大する見通し。

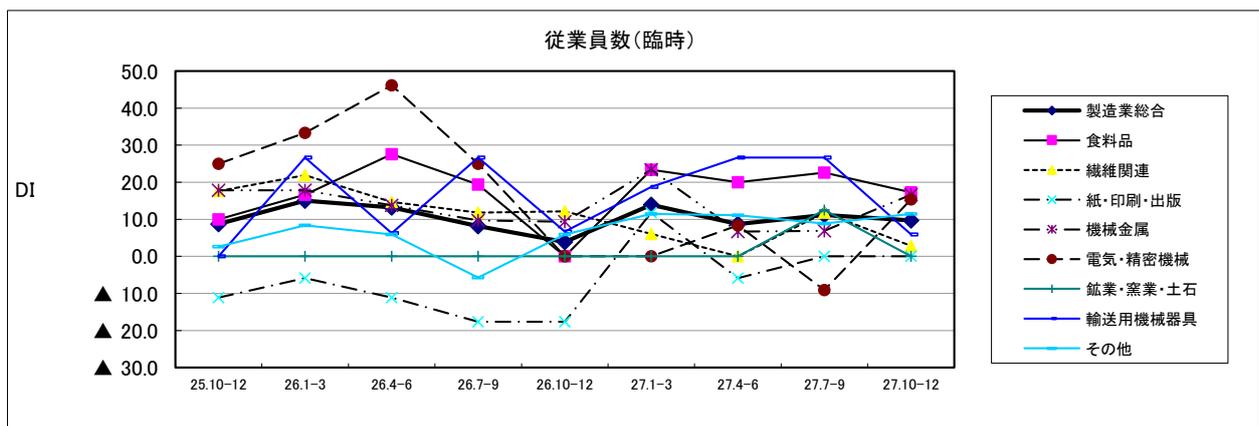
従業員数(臨時)	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
総合	9.6	11.9	12.1	10.9	12.2	17.1	10.4	13.8	14.2
製造業	8.7	15.0	13.2	8.2	3.9	13.9	8.7	11.2	9.7
建設業	8.5	5.8	7.1	4.5	13.7	14.1	▲ 1.4	2.7	6.9
卸売業	1.4	6.2	11.6	10.0	5.8	7.2	5.5	6.0	7.2
小売業	10.0	9.8	13.6	15.1	19.1	25.6	17.8	23.0	26.4
サービス業	17.3	17.3	13.1	17.2	25.0	24.5	18.4	23.6	21.6



## (2) 製造業の内訳

機械金属、その他ではプラス幅が拡大、電気・精密機械ではマイナスからプラスへ転換、紙・印刷・出版ではプラスマイナスゼロで横ばいだった。しかし、食料品、繊維関連、輸送用機械器具ではプラス幅が縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

従業員数(臨時)	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3	27.4-6	27.7-9	27.10-12
<b>製造業総合</b>	8.7	15.0	13.2	8.2	3.9	13.9	8.7	11.2	<b>9.7</b>
食料品	10.0	16.7	27.6	19.4	0.0	23.3	20.0	22.6	<b>17.2</b>
繊維関連	17.6	21.9	14.7	11.8	12.1	6.1	0.0	11.8	<b>2.9</b>
紙・印刷・出版	▲ 11.1	▲ 5.9	▲ 11.1	▲ 17.6	▲ 17.6	11.8	▲ 5.9	0.0	<b>0.0</b>
機械金属	17.9	17.9	13.8	9.7	9.4	23.3	6.7	6.9	<b>16.7</b>
電気・精密機械	25.0	33.3	46.2	25.0	0.0	0.0	8.3	▲ 9.1	<b>15.4</b>
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	<b>0.0</b>
輸送用機械器具	0.0	26.7	6.3	26.7	6.7	18.8	26.7	26.7	<b>5.9</b>
その他	2.6	8.3	5.9	▲ 5.7	5.9	11.4	11.1	8.8	<b>11.4</b>

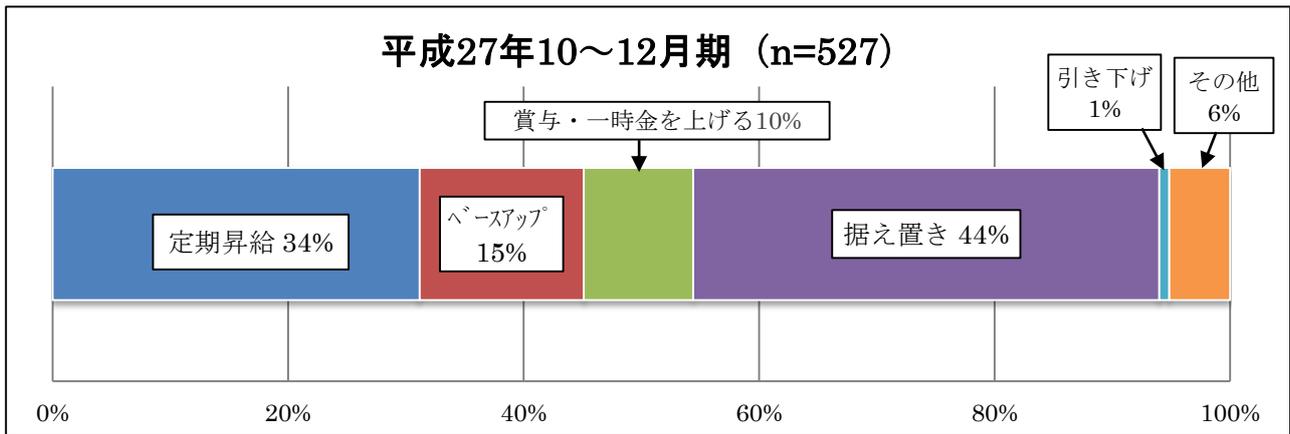


◆付帯調査：賃上げの見通しについて

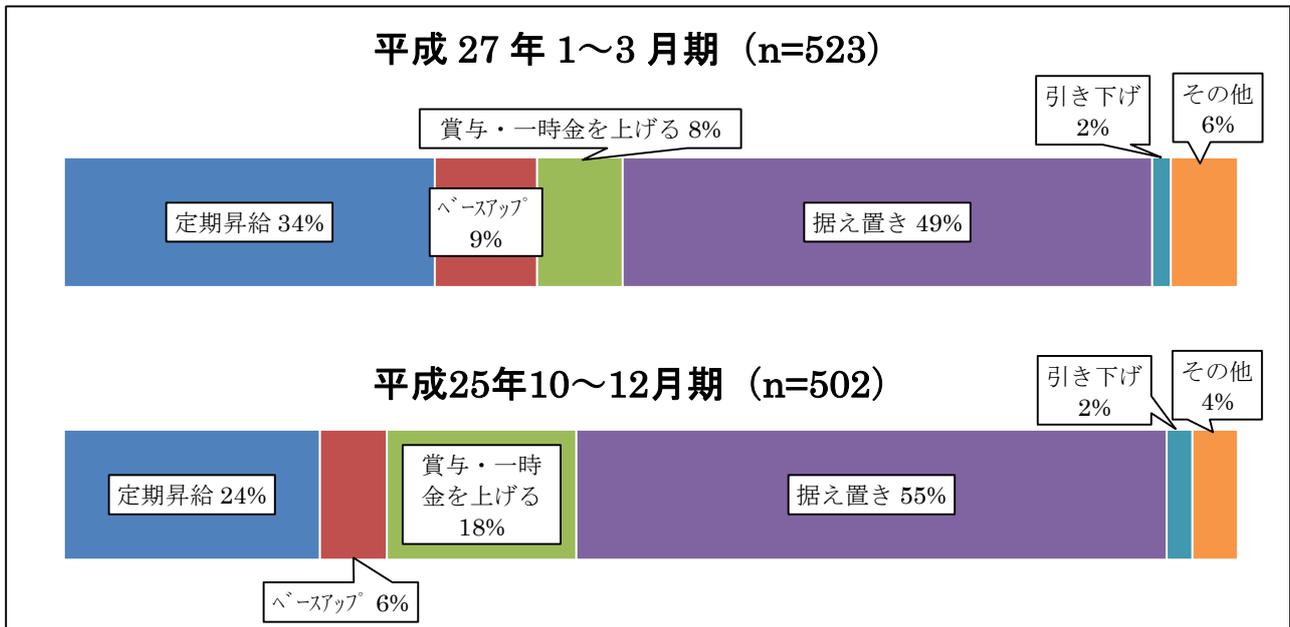
貴社では、来年度、何らかの賃金「引き上げ」を行う予定はありますか。  
当てはまるものを下記から選んでください。（複数回答可）

- 1. 定期昇給
- 2. ベースアップ
- 3. 賞与・一時金を上げる
- 4. 据え置き
- 5. 引き下げ
- 6. その他

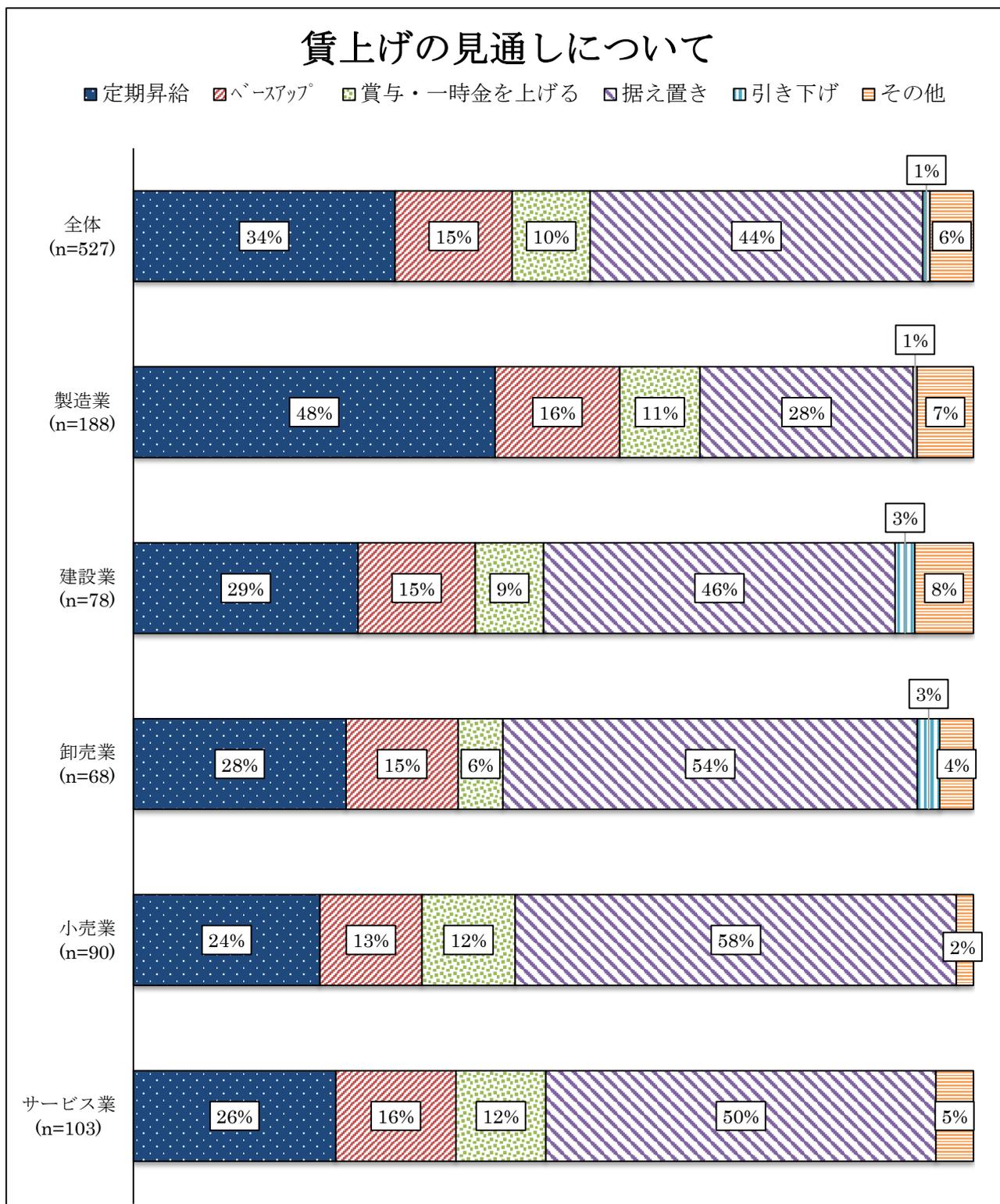
【図表1】



【参考】



【図表 2】



※複数回答のため、表中にラベル表記されるパーセントは回答項目を選んだ人が回答者の内、何パーセントを占めるかを示している。そのため、各回答項目の比率を合計すると100%を超えることもある。